

(14) 栗橋総合支所総務管理課

ア 職員配置状況(令和5年9月30日現在)

(単位:人)

区分	職名 副支所長 兼課長	主幹	課長補佐	係名			栗橋中央コミュニ ティセンター	会計年度 任用職員	合計
				総務係	人権推進係	地域振興係			
本年度	1	1	1	5(1)	2	5(1)	2(1)	4	21
前年度	1	1	1	5(1)	2	5(1)	-	0	15
比較増減	0	0	0	0	0	0	2	4	6

注:()は、兼務職員で外数

職員の配置状況は上記の表のとおりであり、前年度と比較し6人増である。

各係の主な所掌事務は、次のとおりである。

総務係においては、総合支所庁舎の管理に関する事務、各種選挙の執行管理に関する事務等を行っている。

人権推進係においては、人権啓発に関する事務、人権・女性相談に関する事務等を行っている。

地域振興係においては、自治行政運営に関する事務、交通安全対策に関する事務、防災及び災害対策に関する事務等を行っている。

栗橋中央コミュニティセンターにおいては、栗橋中央コミュニティセンターの業務に関する事務等を行っている。

イ 予算執行状況

「歳入」

(単位:円・%)

科目				予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額 (B)-(C)	収入率 (C)/(A)×100
款	項	目	節					
使用料及び 手数料	使用料 手数料	総務使用料	総務管理使用料	2,337,000	974,758	974,758	0	41.7
		総務手数料	総務管理手数料					
財産収入	財産運用収入	財産貸付収入	土地建物貸付収入	1,459,000	988,671	988,118	553	67.7
諸収入	雑入	雑入	雑入	930,000	180,192	176,942	3,250	19.0
合計				4,726,000	2,144,221	2,140,418	3,803	45.3

歳入予算現額4,726,000円に対し、収入済額2,140,418円で収入率は45.3%である。

収入済額の主なものは、総務管理使用料のコミュニティ施設使用料936,100円及び土地建物貸付収入988,118円であり、収入済額の89.9%を占めている。

「歳出」

(単位:円・%)

科		目		当初予算額	予算現額 (A)	支出済額 (B)	予算残額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)×100		
款	項	目	事業名							
総務費	総務管理費	一般管理費	職員給与費	1,634,000	1,634,000	977,797	656,203	59.8		
			文書費	文書管理事業	1,226,000	1,226,000	398,096	827,904	32.5	
		財産管理費	栗橋総合支所 庁舎管理事業	市有財産維持管理事業	29,110,000	31,526,000	9,281,764	22,244,236	29.4	
				事務機器管理事業	1,165,000	1,165,000	65,463	1,099,537	5.6	
			事務用品購入事業	730,000	730,000	361,925	368,075	49.6		
			公用車管理事業	132,000	132,000	0	132,000	0.0		
			電算管理費	内部情報系システム 維持管理事業	2,178,000	2,241,000	713,223	1,527,777	31.8	
			人権推進費	人権啓発推進事業	1,444,000	1,444,000	325,337	1,118,663	22.5	
			人権尊重事業	211,000	211,000	24,004	186,996	11.4		
		自治振興費	自治行政区運営事業	744,000	744,000	57,410	686,590	7.7		
			区長会運営事業	16,905,000	16,905,000	6,296,975	10,608,025	37.2		
			コミュニティ協議会 運営事業	120,000	120,000	0	120,000	0.0		
			コミュニティ祭り事業	1,050,000	1,050,000	800,000	250,000	76.2		
			コミュニティ施設 管理事業	1,984,000	1,984,000	1,900,000	84,000	95.8		
		交通対策費	交通安全対策事業	交通安全施設管理事業	34,425,000	35,343,000	13,209,855	22,133,145	37.4	
				交通安全施設管理事業	8,130,000	8,130,000	3,060,044	5,069,956	37.6	
						3,252,000	3,252,000	1,208,350	2,043,650	37.2

(単位:円・%)

科目				当初予算額	予算現額 (A)	支出済額 (B)	予算残額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)×100
款	項	目	事業名					
総務費	総務管理費	交通対策費	放置自転車対策事業	406,000	406,000	168,580	237,420	41.5
			駐輪場管理事業	3,420,000	3,420,000	1,517,576	1,902,424	44.4
		諸費	防犯灯管理事業	5,199,000	5,199,000	4,221,400	977,600	81.2
			防犯体制充実事業	1,583,000	1,583,000	1,468,000	115,000	92.7
	選挙費	県議会議員 一般選挙費	県議会議員一般選挙 執行事業	1,420,000	1,420,000	1,092,563	327,437	76.9
			県知事選挙費	2,762,000	2,762,000	1,084,094	1,677,906	39.3
			県知事選挙執行事業					
消防費	消防費	災害対策費	防災訓練事業	146,000	146,000	59,196	86,804	40.5
			防災体制整備事業	55,000	55,000	0	55,000	0.0
			自主防災組織育成事業	1,870,000	1,870,000	61,500	1,808,500	3.3
			災害対策事業	167,000	167,000	51,429	115,571	30.8
			合計	121,468,000	124,865,000	48,404,581	76,460,419	38.8

歳出予算現額124,865,000円に対し、支出済額48,404,581円で、38.8%の執行率である。

一般管理費の支出は、職員給与費の職員手当等977,797円である。

文書費の支出は、文書管理事業の消耗品費14,300円及び通信運搬費383,796円である。

財産管理費の主な支出は、栗橋総合支所庁舎管理事業の光熱水費1,927,372円、施設維持管理業務委託料6,191,900円であり、支出済額の77.9%を占めている。

電算管理費の支出は、内部情報システム維持管理事業のOA機器等借上料325,337円である。

人権推進費の主な支出は、人権啓発推進事業の職員手当等21,244円、人権尊重事業の印刷製本費52,030円であり、支出済額の90.0%を占めている。

自治振興費の主な支出は、自治行政区運営事業の久喜市栗橋地区自治行政運営補助金6,255,100円、コミュニティ祭り事業の赤花そば栗橋やさしさとときめき祭り実行委員会補助金1,900,000円、コミュニティ施設管理事業の光熱水費2,200,359円及び修繕料1,833,700円、管理業務委託料6,162,235円であり、支出済額の82.6%を占めている。

交通対策費の主な支出は、交通安全対策事業の交通指導員謝礼2,586,000円、交通安全施設管理事業の修繕料873,400円、駐輪場管理事業の除草業務委託料198,000円を含む委託料1,507,230円であり、支出済額の83.4%を占めている。

諸費の主な支出は、防犯灯管理事業の光熱水費4,076,200円、防犯体制充実事業の負担金1,468,000円であり、支出済額の97.4%を占めている。

県議会議員一般選挙費の主な支出は、県議会議員一般選挙執行事業の職員手当等330,809円及び費用弁償562,500円であり、支出済額の81.8%を占めている。

県知事選挙費の主な支出は、県知事選挙執行事業の職員手当等272,141円及び費用弁償562,500円であり、支出済額の77.0%を占めている。

災害対策費の主な支出は、防災訓練事業の消耗品費52,852円、自主防災組織育成事業の自主防災組織(防災資機材等購入)補助金61,500円、災害対策事業の職員手当等51,429円であり、支出済額の96.3%を占めている。

ウ 補助金調書

・補助金の概要

補助金名称	赤花そば栗橋やさしさときめき祭り実行委員会補助金
交付開始年度	令和2年度（現在の祭りの体制になった年度）
交付先団体名	赤花そば栗橋やさしさときめき祭り実行委員会
交付の目的と必要性	赤花そばの栽培を通じて農業への理解と地産地消を推奨するとともに、賑わいや楽しさを創出するイベントを通じて市民及び各団体間の交流を図り、地域の一体感を醸成する。
対象事業の内容	「赤花そば」を使用したそば打ちの実演販売、地元商店による各種販売、ボランティア団体の啓発活動、食育を通じての健康づくり等。
当初目的の達成度	栗橋地区最大規模のイベントであり、コロナ対策下での開催であった令和4年度においても約5,000人の来客があり、地域イベントとして根付いている。

・選定理由

令和4年度は令和3年度の倍以上の補助金額を交付しているため。

・補助事業・団体の直近決算概要

収入金額 (A)	3,112,103 円	
（主な内訳）	市からの補助金額	1,900,000 円
	久喜市イベント開催支援補助金	1,000,000 円
	負担金(テント、細菌検査等)	86,152 円
	助成金	50,000 円
	繰越金・雑入	75,951 円

収入金額に対する補助金額の割合 61.1 %

繰越金額 (A)－(B)	37,003 円
--------------	----------

支出金額 (B)	3,075,100 円	
（主な内訳）	赤花そば栽培謝金	373,560 円
	需用費(消耗品、印刷費等)	1,061,659 円
	仮設電気工事	308,000 円
	委託料(テント設営、警備等)	1,064,800 円
	その他(赤花そば種、通信費等)	267,081 円

・当該補助金に対する監査結果

令和3年度は、コロナ禍によりイベントとしての祭りは開催できず、赤花そばを鑑賞してもらうための栽培経費を補助金から支出するのみであったが、令和4年度は、コロナ禍前と同様の規模で開催することができたため、令和4年度の補助金額は令和3年度の倍以上となった旨を確認した。また、当該補助金については、適正に運用されていると認められた。